

きのこ

地域のきのこ資源を発掘して活用する

— 島根の自然に価値を見いだす基礎研究 —

研究の背景・目的

本県の森林をよく探せば、毎日の食卓に並ぶきのこが見つかります。また、一般には知られていない美味しいきのこも生えています。そして、これらは上手く利用すれば栽培品種にすることが出来ます。

当センターでは、これらの野生きのこを貴重な地域資源として捉え、有望種を探索し、品種開発につながるサンプルの収集と、利用技術に関する知見を蓄積します。また、既に開発した品種については、その栽培特性を維持するための管理を行います。

研究の内容

項目① 有用きのこの探索・採取・鑑定・菌株作成

対象：ヒラタケ、ナメコ、マイタケ、キクラゲ、その他の有用きのこ

県民の皆様から野生きのこの鑑定依頼を受け付けて（無料）、効率的に有用きのこを探します。

項目② 利用適性の評価

収集した有用きのこは培養試験を行い、選抜した後、品種候補としてサンプルを保管します。

項目③ 生態調査

きのこ採取地の環境を調査し、栽培条件を決定するための基礎資料とします。

項目④ 既存開発品種の特性維持・改良

対象：エノキタケ、ブナシメジなど

栽培年数の経過とともに、収量減少や品質低下が生じるため、品種の若返り対策を施します。



研究成果の活用・今後の研究

収集した有用きのこの栽培適性を調べて、品種開発するための研究に使用します。

開発した品種の特性維持・改良を行います。

MOUNTAINOUS REGION RESEARCH CENTER
島根県 中山間地域研究センター

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島1207

担当グループ：きのこ・特用林産科

研究担当者：富川 康之

問い合わせ先：0854-76-3815

E-mail：chusankan@pref.shimane.lg.jp

試験研究課題名：有用きのこの選抜と品種育成（研究期間：H28～R2）

きのこ

県オリジナルきのこ品種を開発する

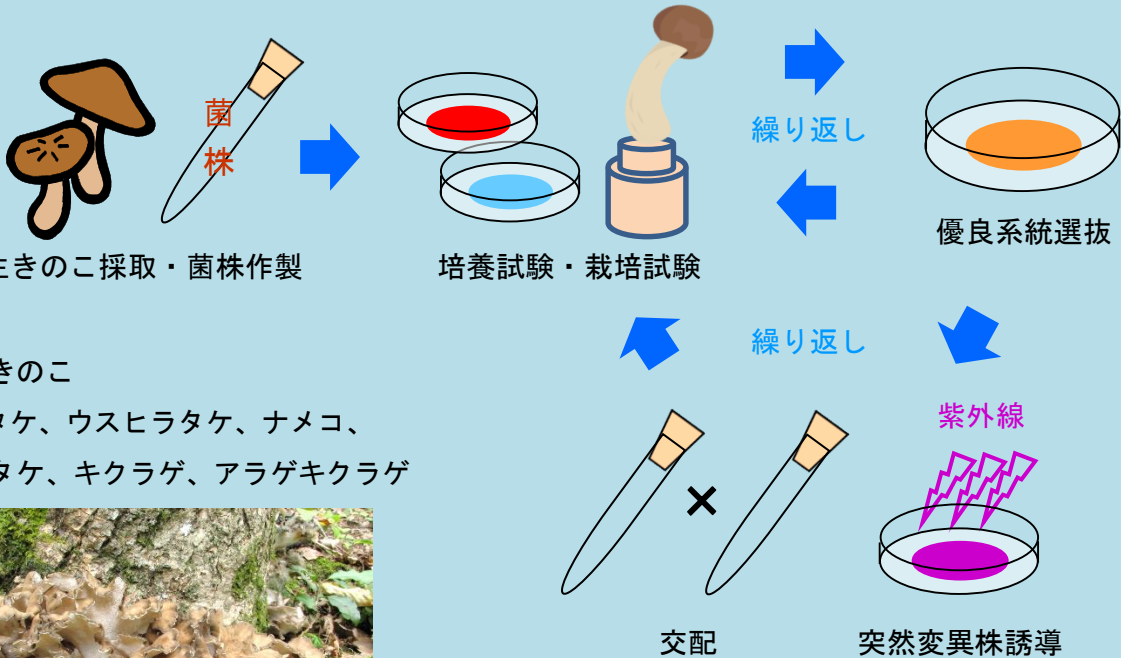
— きのこ産地へ新アイテムの提供、地域へ新商品と新事業の提案 —

研究の目的

- 新規きのこ品種の開発
 - ・ 本県に生息するきのこの利用
 - ・ 品種特性と栽培条件の解明
- 県独自の生産体制構築
 - ・ 県による品種提供、栽培技術指導
 - ・ きのこ産地、地域と連携した商品開発

研究方法

□ 手順



□ 対象きのこ

ヒラタケ、ウスヒラタケ、ナメコ、
マイタケ、キクラゲ、アラゲキクラゲ



貴重な「野生マイタケ」

研究の特徴

- DNA解析結果に基づく
- ・ 正確な系統選抜
 - ・ 試験のスピードUP

きのこ振興ワーキング
チームによる進捗管理
研究+県庁+地方機関

研究の現場移転

- きのこ産地の生産拡大、新規産地形成、多品目生産による経営の安定化を進める
- 地域特産品開発、有利販売を支援する

MOUNTAINOUS REGION RESEARCH CENTER
島根県 中山間地域研究センター

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島1207

担当グループ：きのこ・特用林産科

研究担当者：富川 康之

問い合わせ先：0854-76-3815

E-mail：chusankan@pref.shimane.lg.jp

試験研究課題名：強いきのこ産地を育成するための品種開発（研究期間：H30～R4）

特用樹

コウゾ、クロモジ、クコの栽培技術を確立する

— 集落営農組織の経営多角化や遊休農林地の活用を支援する —

研究の背景・目的

集落営農組織が取り組む経営多角化の支援や中山間地域の遊休農林地の活用のため、需要と収益が見込まれ、米作の繁忙期と生産作業時期が重ならない特用樹3種の栽培技術の確立に取り組んでいます。



コウゾ原木と和紙製品

クロモジ枝葉と茶葉利用

クコ果実と菓子への使用

研究の内容

○コウゾ

・密植による多収栽培技術の確立、簡易な苗木生産技術の確立



密植栽培

枝挿しの発根状況と根挿し苗

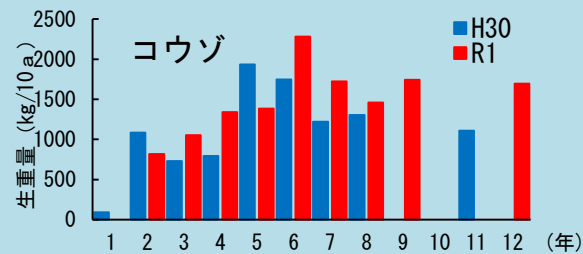
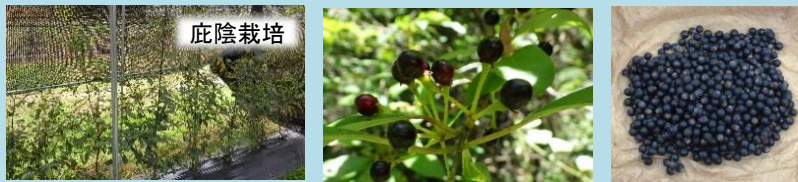


図1 成年年数別の株生重量

○クロモジ

・庇陰による栽培技術の確立、優良母樹の選定・育成



庇陰栽培

採種母樹の果実と種子

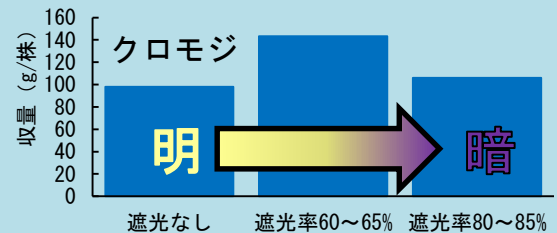
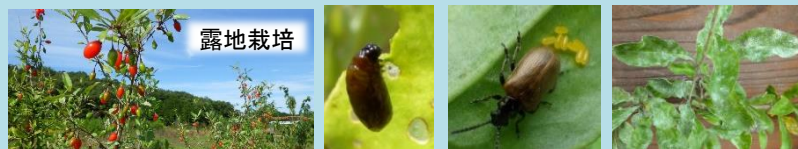


図2 異なる栽培条件ごとの収量

○クコ

・病虫害に対応した栽培技術の確立、優良母樹の選定・育成



露地栽培

ハシ幼虫の食害と成虫の産卵 うどんこ病

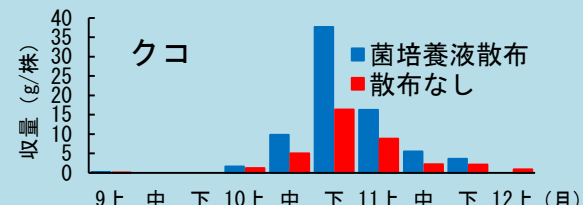


図3 異なる栽培条件での時期ごとの収量

研究成果の活用と今後の研究計画

既存の知見や研究成果をまとめた「栽培の手引き」を作成し、集落営農組織などに情報提供します。令和2年度の研究計画はコウゾ、クロモジに集中し、クコは栽培希望者からの相談などに対応します。

MOUNTAINOUS REGION RESEARCH CENTER
島根県 中山間地域研究センター

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島1207

担当グループ：きのこ・特用林産科

研究担当者：大場 寛文

問い合わせ先：0854-76-3815

E-mail：chusankan@pref.shimane.lg.jp

試験研究課題名：集落営農組織多業化支援のための特用樹の栽培技術開発（研究期間：H30～R2）

